本市の災害対策について

流政会　坂巻　儀一

問 **東日本大震災後に本市が行ったように、この度の熊本地震の教訓を生かし、自主防災組織としての各自治会の取り組み方などを含む本市の地域防災計画全体の検証や見直しについて、当局はどのように考えていますか。**

答 **市民生活部長**　地域防災計画は熊本地震の教訓を生かし、新たな課題については総合的に検討して、できることから反映していきます。

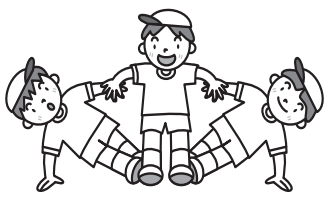
　自主防災組織の活動については、組織ごとの活動も重要ですが、近接自治会との連携も重要であると考えます。特に避難所を同じくする自治会同士の連携は、避難所の運営をスムーズに行うためにも必要不可欠で、地域ではそうした自治会同士での防災訓練が行われている事例もあります。

　現在小学校の避難所については、その学区内にある自治会、自主防災会の連携により避難所運営マニュアルの作成が行われていますが、この作成に当たって市は支援を引き続き行っていきたいと考えています。

組体操中止の決定経緯について

自由民主党　加藤　啓子

問 **組体操全面廃止が教育委員会より先にマスコミに流れた。幼児教育支援センター附属幼稚園でも組体操に取り組んできたが、相談なく決定された。教育とは児童と共に安全な方法を考えていくことであり、決定経緯に問題はなかったのか。**



答 **教育長**　流山市は組体操全面廃止という報道がされていましたが、教育委員会が全面廃止を決定したわけではなく、子どもたちの安全確保を優先に考えた結果、市内全ての校長の判断により、次年度の組体操実施を取りやめたということです。

　それを聞き及んで報道され、これが前後した最大の原因だと思います。

　幼児教育支援センター附属幼稚園の運動会については、さまざまな方の御協力をいただき、努力したのは重々認識していますら、そこは話し合いではなくてやめるべきであると私は思います。それが教育だと私は思います。

外国人旅行者による市内の宿泊について

流政会　笠原　久恵

問 **外国人旅行者によるごみの分別や騒音問題が発生している現状を把握していますか。今後、外国人旅行者の増加も予想され、民泊の提供者も増えると考えられますが、地域コミュニティとの連携を含めどのように対応していきますか。**

答 **経済振興部長**　市内における外国人旅行者の宿泊状況については把握していませんが、今回の件については、環境部クリーンセンターに情報提供があり、同センター職員が直接現地を訪問し、そうした姿勢は大切で一考することは各学校も同じ状況です。

　これは危険だと言ったことは話し合いではなくてやめるべきであると私は思います。それが教育だと私は思います。

　人が住んでいる気配がないことから民泊施設の管轄である千葉県の健康福祉部衛生指導課に居住実態がない旨の報告を行ったと聞き及んでいます。

　民泊による外国人旅行者と地域のコミュニティの連携については、民泊施設の提供者や管理者が指導すべきであると考えています。

　今後短期宿泊する外国人旅行者によるトラブルが発生した場合も、所管である県に通報することで対応させていただきます。

本市の防災対策について

公明党　野村　誠

問 **福祉避難所の運営マニュアルは現在策定していないと仄聞（そくぶん）していますが、福祉避難所における要援護者の安心・安全を確保するためにも福祉避難所運営マニュアルを策定すべきと思いますがどうですか。**

答 **健康福祉部長**　福祉避難所運営マニュアルについては、各小学校単位で設置している避難所運営マニュアルの整備に併せて準備が必要であると認識しています。

　ただし、各小学校避難所の名簿掲載者への配慮や各小学校避難所から福祉避難所への移動手段の確保、施設利用者や地域支え合い活動推進条例の名簿掲載者以外の、例えば発達障がい者などの受け入れも検討する必要があると考えています。

　福祉避難所運営マニュアルの策定は、担当部門と施設管理者および実際に福祉避難所を利用する災害弱者やその家族からの意見聴取が不可欠です。

　今後は、これらの課題を踏まえ情報収集を行い、支援体制を整えたいと考えています。

野球場整備など、使用目的を絞って寄付を募ろう

新風流山　西尾　段

問 **「使い道が明確」、「寄付の方法が簡便」な場合に寄付が集まりやすいと言うデータがある。他市では野球場など、施設別に区分している例もある。流山市でも使用目的別に寄付を募ってはどうか。また、クレジットカードに対応してはどうか。**

答 **生涯学習部長**　４月にオープンしたキッコーマンアリーナは、整備充実という使用目的で寄付をいただき、各種備品の購入などに活用した実績があります。ご提案の使用目的を限定した寄付口座を開設することで市民の方々の厚意により野球場整備などの具体的な施設整備の一助になるのであれば、今後キッコーマンアリーナの寄付金と同様に寄付金受け入れの手続を進めます。

財政部長　熊本地震における被災地へのふるさと納税を活用した寄付について、インターネットを活用したクレジットカードでの寄付が大変有効との報道もあり、来年４月からの導入を目指し、現在準備を進めています。

北部地区からも市民まつりに行きたい！

新風流山　藤井　俊行

問 **南部地区の南流山、中部地区の流山おおたかの森、東部地区の南柏からは乗り換えなしで市民まつりに行くことができる。ＴＸ沿線整備前は北部地区をけん引していた、江戸川台地区からも乗り換えなしで行けるようにするべきではないか。**

答 **市民生活部長**　臨時送迎バスの江戸川台駅からの運行は、ＴＸ、ぐりーんバスなどの公共交通機関を利用し来場が可能であることから、市民まつり実行委員会へ提案することは考えていません。

市長　流山セントラルパーク駅から江戸川台駅まで約４・５キロで鋭角ですが、ほぼ一直線です。流山セントラルパーク駅から南柏方面、松ケ丘方面は約３・５キロですが、実際に鉄道で来る場合には５キロ以上になり、迂回をしてくることになります。地図を確認していただければ、東部地域にバスを求められる声が大きいのは納得がいかれると思いますし、江戸川台の方から声が大きくならないということもよく理解されると思います。

地域子育て支援事業について

流政会　近藤　美保

問 **初めての出産は、人が育てられる側から育てる側となる激変期です。適切な支援を行政が行う事で地域とつながりが生まれ、街の活性化にも貢献します。地域子育て支援センターの役割や評価、改善されない事業の再整理はあるかを伺います。**

答 **子ども家庭部長**　昨年度当初事業計画および指導計画、今年度初め報告書と自己評価をいただいています。自己評価は活動の狙いの達成度や事業の実施結果および反省点、次年度目標などを上げていただきました。年度当初に立てた狙いは概ね達成できたというのが現状の評価です。それぞれの地域子育て支援センターが役割を認識し、子育て支援に取り組んでいると評価しています。年１回程度は各地域子育て支援センターを回り、自己評価などに基づく事業実施をチェックし、よりよいサービスの提供に取り組みたいと考えます。

　指導が功を奏さず、ほかとの落差が激しいような場合は、最終的に事業の撤退は選択として当然と考えています。

つくばエクスプレス沿線の街づくりについて

公明党　斉藤　真理

問 **流山おおたかの森駅北口市有地に建設予定のホールについては、可動席を導入した多目的ホールとなるが、音響的なクオリティーは保たれるのか、また、キッコーマンアリーナのように、ネーミングライツを導入する考えはあるか問う。**